

平成16年度病院事業会計決算の概要について

病院別 延患者数の前年度比較

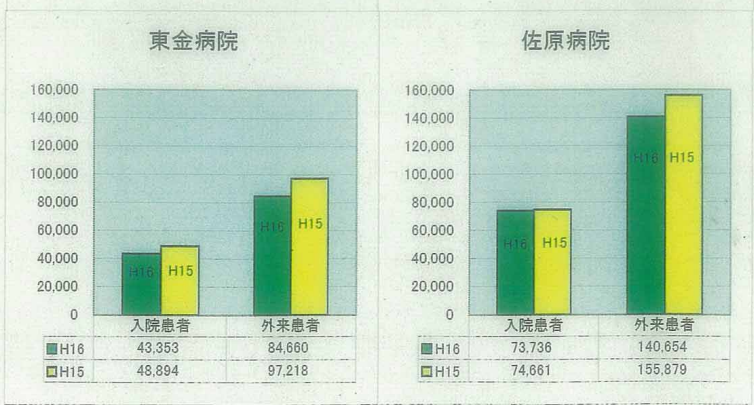
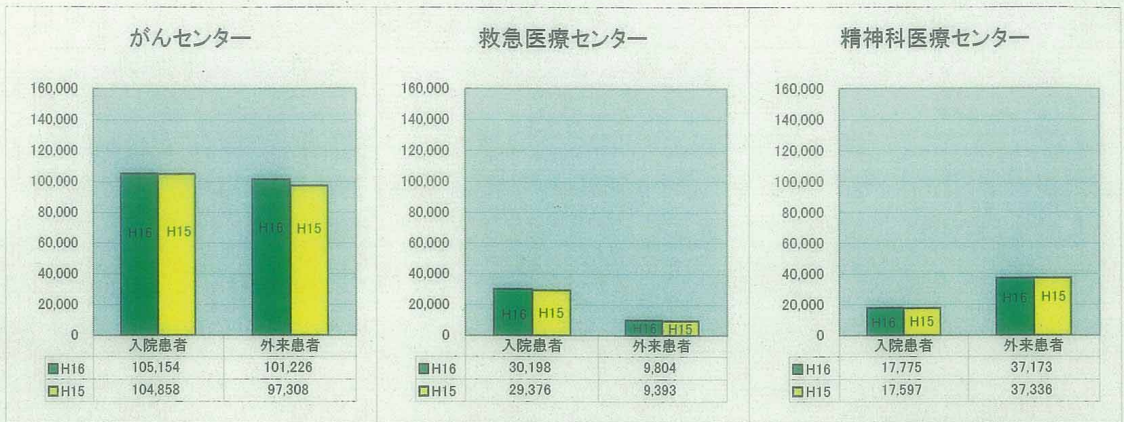
1 業務状況

平成16年度の取扱患者数の状況

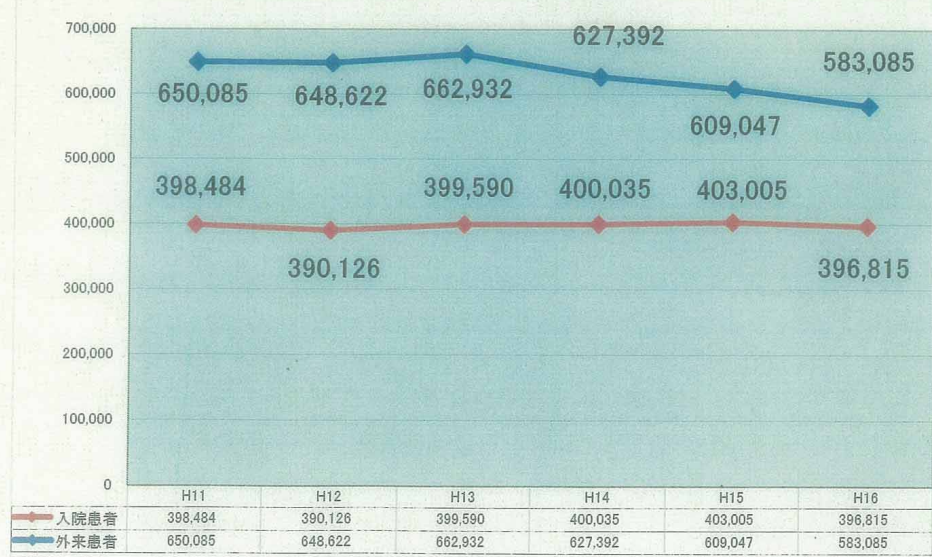
- 入院患者については、延べ患者数が39万6,815人、うち新患者数が20,960人で前年度と比較し、それぞれ6,190人、481人減少した。
- また、外来患者については、延べ患者数が58万3,085人で前年度と比較し、2万5,962人減少した。

取扱患者数 (単位:人)

区 分	平成16年度	平成15年度	増減
延べ入院患者数	396,815	403,005	△6,190
うち新患者数	20,960	21,441	△481
延べ外来患者数	583,085	609,047	△25,962



平成11年度からの延患者数の推移





## 2 経営状況

### (1) 収益的収支の状況

医業収支は89億8千万円の損失となったが、前年度との比較では損失額は13億2千7百万円減少した。

その理由は、医業収益が入院収益及び外来収益などで4億5百万円増加し、また医業費用については給与費が職員数の減及び給料の削減措置の影響が年度を通してあったことなどにより4億9百万円、材料費が共同購入の推進などの効果により2億4千6百万円、減価償却費が循環器病センターのオープン時に整備した医療機器等の償却を終えたことなどにより3億5千4百万円減少したことなどから9億2千2百万円減少したことによる。

一方、医業外収支は69億7千1百万円となり、前年度との比較では一般会計からの負担金交付金が13億6千5百万円減少したことなどから12億8千万円減少した。

これにより経常収支は20億9百万円の損失となったが、前年度との比較では4千6百万円の改善となった。

なお、本年度に固定資産の精査を行い、現物と帳簿との差異の解消などのため特別損益として4億4千1百万円（特別利益1千万円、特別損失4億5千1百万円）を計上した。

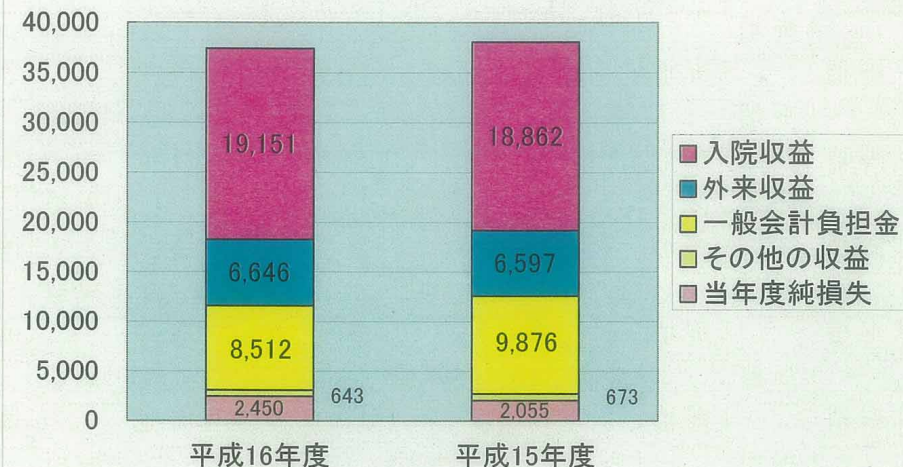
この結果、当年度欠損金は24億5千万円となり、前年度と比較すると3億9千5百万円の増加となった。

#### 収益的収支

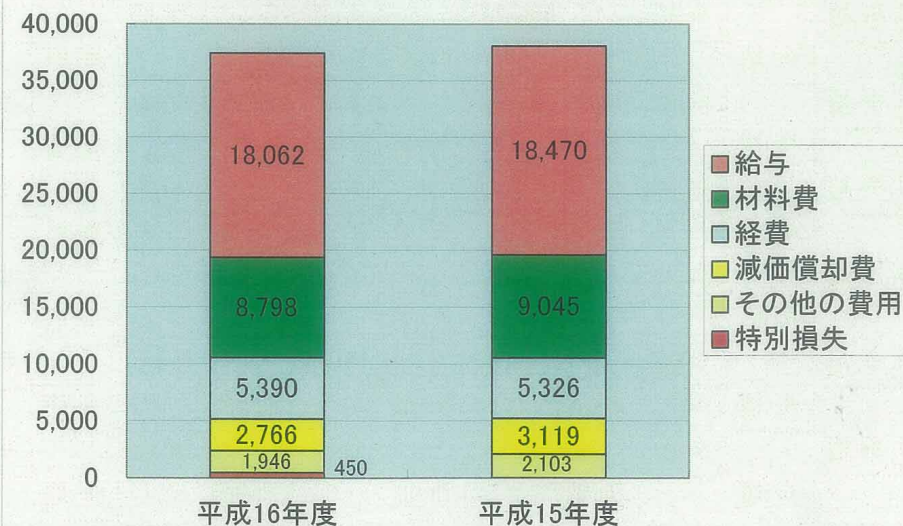
(単位：百万円)

区分	平成16年度	平成15年度	増減額	増減(%)
医業収益	26,180	25,775	405	1.6
医業費用	35,160	36,082	△922	△2.6
医業収支①	△8,980	△10,307	1,327	△12.9
医業外収益	8,772	10,233	△1,461	△14.3
うち負担金交付金	8,512	9,877	△1,365	△13.8
医業外費用	1,801	1,981	△180	△9.1
医業外収支②	6,971	8,252	△1,281	△15.5
経常収支①+②	△2,009	△2,055	△46	△2.2
特別利益	10	0	10	皆増
特別損失	451	0	451	皆増
損益(△欠損金)	△2,450	△2,055	△395	19.2

収益の前年度比較(単位:百万円)



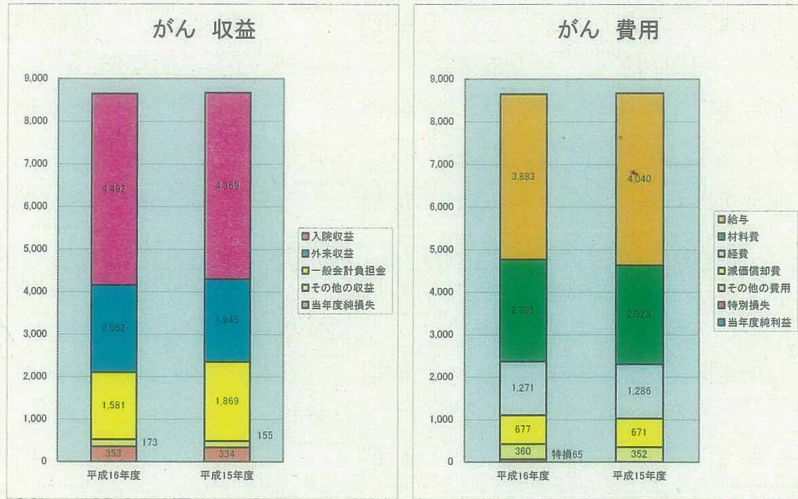
費用の前年度比較(単位:百万円)



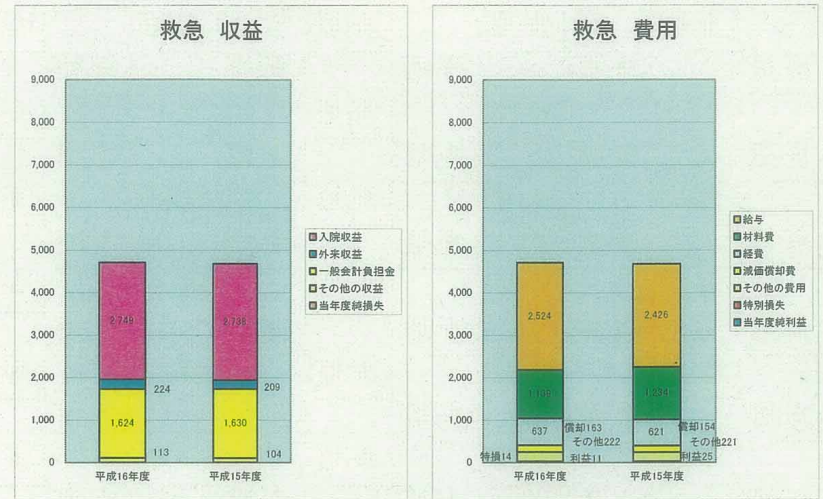


病院別の収益・費用の前年度比較（単位：百万円）

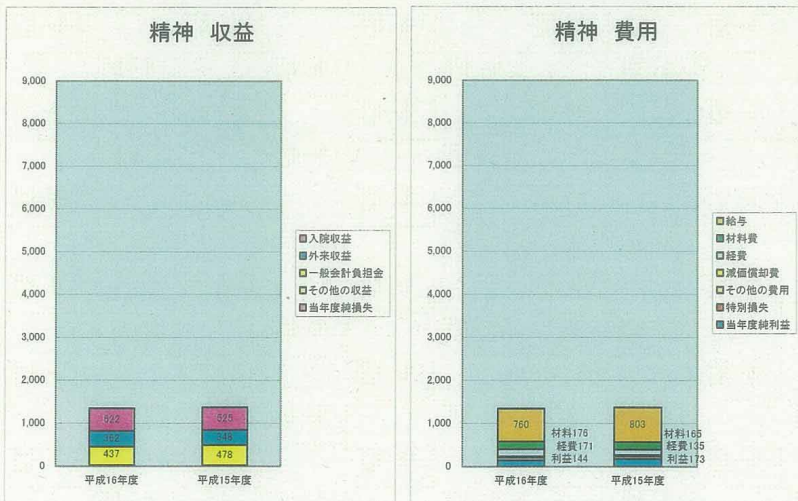
がんセンター



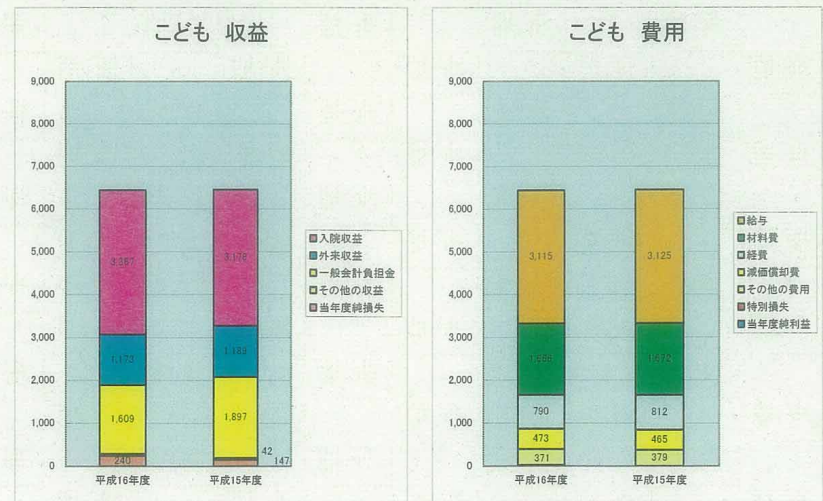
救急医療センター



精神科医療センター



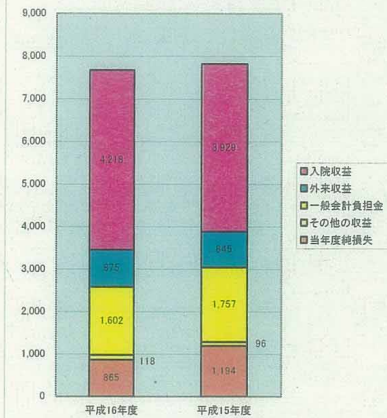
こども病院



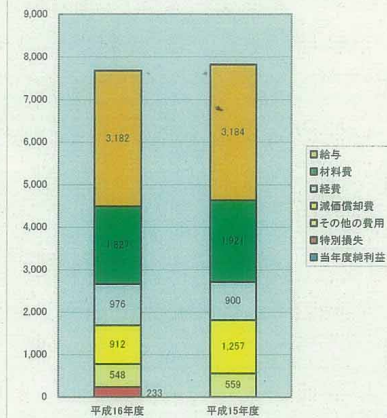


循環器病センター

循環器 収益

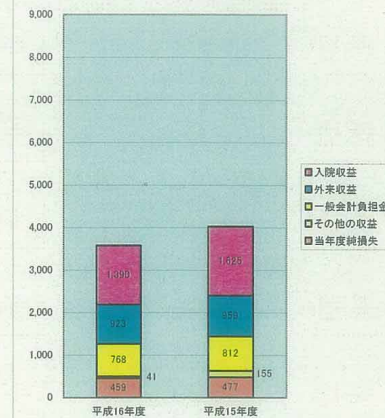


循環器 費用

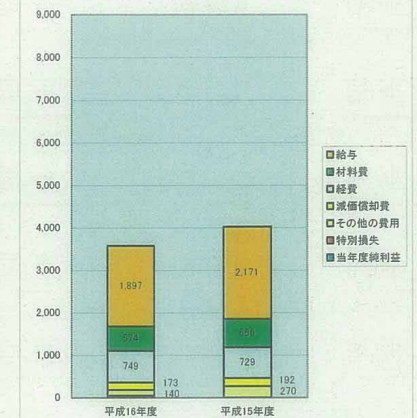


東金病院

東金 収益

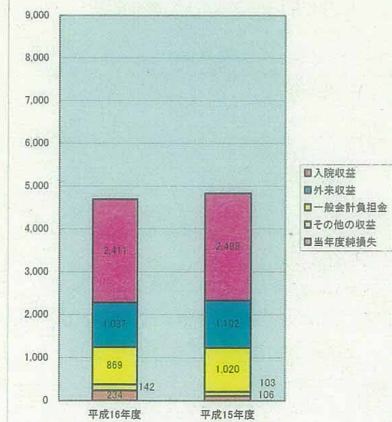


東金 費用

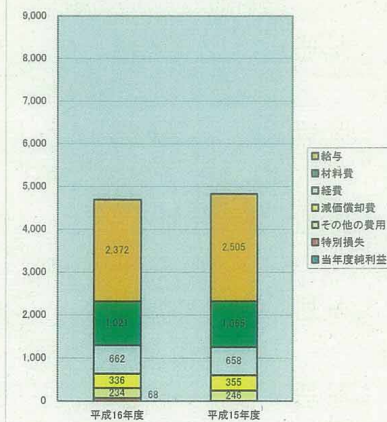


佐原病院

佐原 収益



佐原 費用





(2) 資本的収支の状況

平成16年度の資本的収入決算額は31億7百万円であり、前年度と比較すると企業債、他会計負担金等で0.4%・1千2百万円の減少となった。

また、資本的支出決算額は39億4千7百万円であり、前年度と比較すると建設改良費、企業債償還金等で2.3%・8千9百万円の増加となった。

この結果、資本的収支は8億4千万円のマイナスとなり、損益勘定留保資金等をもって補填した。

資本的収支 (単位:百万円)

区分	平成16年度	平成15年度	増減額	増減(%)
企業債	1,495	1,466	29	2.0
他会計負担金	1,594	1,549	45	2.9
国庫補助金	8	89	△81	△92.1
その他	10	15	△15	△28.6
収入計	3,107	3,119	△12	△0.4
建設改良費	1,706	1,728	△22	△1.3
企業債償還金	2,156	2,042	114	5.6
その他	85	88	△3	△3.4
支出計	3,947	3,858	89	2.3
収支差	△840	△739	△101	13.7

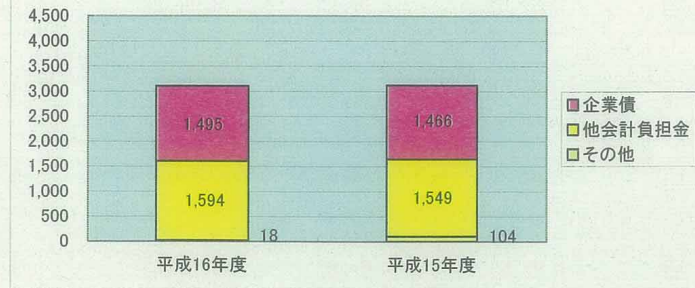
(3) 損益勘定留保資金残高

平成16年度末の損益勘定留保資金の残高は、前年度末から2千7百万円減少し、16億3千9百万円となった。

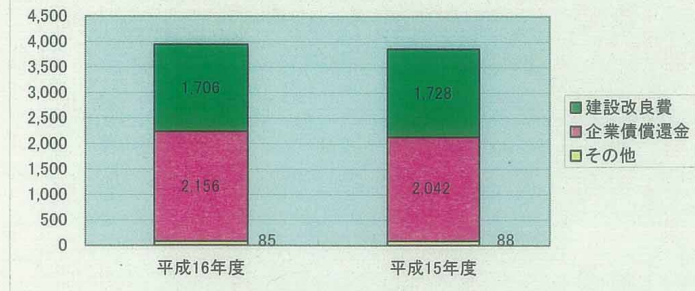
損益勘定留保資金の残高 (単位:百万円)

15年度末残高	16年度発生額	16年度補填額	16年度末残高
1,666	817	844	1,639

資本的収入の前年度比較(単位:百万円)



資本的支出の前年度比較(単位:百万円)



損益勘定留保資金の推移(単位:百万円)

